近所のキラキラまさき人

今回は私が、伊予高校の探Q（総合的な学習の時間）で調べたことを紹介します。

伊予高等学校
大川由翔さん
Okawa Yuto

このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報広聴係（☎985−4132）に連絡を。

松前の魅力伝え隊 Reporter

町民が松前町の魅力を取材します

昨年9月、町内で今まで知られていなかった絵図が見つかったのをご存知でしょうか。この絵図は「松山領伊予郡絵図」といい、江戸時代の旧松山藩領伊予郡を描いた絵図です。個人の方から町内の寺院に奉納されたことを聞き、伊予高校の探Qの時間（毎週火曜日に2時間ある総合的な学習の時間）に調査に伺いました。

この絵図には、作成年代が記されていません。そこで、手分けして、アクリル板の上から絵図を模写するトレース作業を行いました。トレース紙に、絵図にある道路や水路、村境などの線をなぞるとともに、村名、寺院名や神社名などの文字情報を写し取りました。

絵図を観察しました。よく見ると、海岸に近い浜村が島のように水路（堀）で囲まれています。これがこの絵図の特徴です。17世紀に成立した「伊予一国絵図」の描き方に似ていることから、18世紀前半までに作られた絵図ではないかと推測されています。寺院や神社の名前が、現在と違うものがいくつかありました。それを手掛かりに、県立図書館にあるさまざまな史料に記された情報をもとに考察すると、この絵図は、1698～1720年に作成されたものと考えられます。

絵図は、今から300年ほども前の景観が描かれていることになり、県内でもこれほど古い郡絵図はなく、とても貴重な文化財であることが分かります。さらに、この絵図には、重信川の霞堤が描かれていました。霞堤は、洪水を防ぐ堤防のことです。土木の歴史を知る上でも重要な資料です。

なおこの絵図は、松前町教育委員会で町指定有形文化財に登録されました。

Statistics 統計

（　）は前月比

人の動き
（R 2.7.31現在）

男性	14,560人	（−9）
女性	16,097人	（−20）
合計	30,657人	（−29）
世帯	13,597世帯	（−4）

松前町は令和42年に25,000人のまちを維持します

Payment 支払

◎納期限内に納めてください

国民健康保険税（普通徴収）	第3期
介護保険料（普通徴収）	第3期
後期高齢者医療保険料（普通徴収）	第3期

納期限 9月30日水　口座振替 9月25日金

家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

山本兼蔵さん　**直美**さん　**芽依**さん
蒼依さん　**晃成**くん　（北黒田）

北黒田に住む山本さんファミリー。一緒にできる趣味や遊びにみんなで挑戦する仲良し家族です。

走ることが大好きな芽依さん、蒼依さんと晃成くん。社会人駅伝や愛媛マラソンへの出場経験を持つ兼蔵さんが指導役となり、毎年「松前町ふれあい健康マラソン大会」に出場しています。晃成くんが、「一緒に走ると楽しい」と話すように、励まし合ってゴールする経験を重ねている山本家は、チームワークもバッチリ。中でも総力を結集するのが、家族のお誕生日会です。

まず直美さんが当日のプログラムを作り、それぞれが用意したプレゼントを家の中に隠して宝探しがスタート。主役以外の人がオリジナルの劇も披露します。飾り物など小道具を用意するのは裁縫が得意な蒼依さん。面倒見が良くてみんなが楽しめるよう気配りができる芽依さんとムードメーカーの晃成くんが盛り上げます。

昨年までは、毎年家族旅行に出掛けていた山本さんファミリー。来年こそは広島のスキー場へ行き、家族みんなでウインタースポーツを楽しみたいと心待ちにしています。

次回は、直美さんと晃成くんのお友達、山田紗央里さん、真榮くん＝北黒田＝ファミリーをご紹介します。

◉ PROFILE

やまもと・けんぞう　会社員。休日は、子どもたちと一緒に虫探しやメダカ採りに出掛ける。趣味のスキー歴は25年　西予市出身

やまもと・なおみ　パート。休日は子どもたちと一緒に趣味のお菓子作りを楽しむ。断捨離を頑張っている　北黒田出身

やまもと・めい　バドミントン部に所属。幼い頃から続けている水泳のほか、ピアノ、ダンスや生け花などいろんなことに挑戦する努力家　中1

やまもと・あおい　漫画を描いたりゲームを作ったりするのが得意。晃成くんの服を作るなど器用な一面も　小5

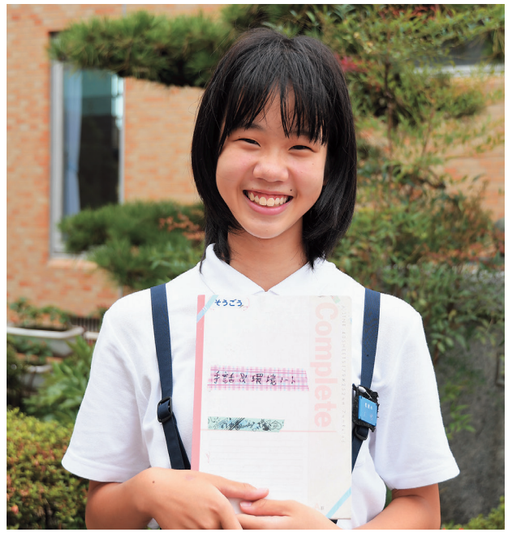
やまもと・こうせい　サッカーが大好き。週1回のクラブ練習のほか、兼蔵さんと一緒にドリブルやターンの練習に励む　小1

Boys&Girls, Be Ambitious! Kids

頑張る子どもを紹介します

松前小6年・北黒田　**八幡（やわた）　紗菜（さな）**さん

「みんなの手で、環境に優しい未来を」



松前小学校6年生の八幡紗菜さん。興味を持ったことをとことん追究し、積極的に自主学習に励む女の子です。

広報まさき8月号26ページで紹介した、SDGs（エスディージーズ）についての調べ学習。17ある目標の中から、「12つくる責任つかう責任」を選んだ紗菜さんは、授業以外にも異常気象やごみ対策などの環境問題を調べ、マイノートにまとめています。

幼い頃から読書が好きで、1日1冊は本を読んでいるという紗菜さん。その豊富な知識で、クラスメートにも役に立ちそうな本を紹介するなど、頼もしい存在です。そんな紗菜さんが、「分からないことを調べて自分にできる解決策を見つけたとき、実践に移せるところが楽しい」と笑うように、調べ学習は調べて終わりではありません。歯磨きをするときは、コップを使って水道を止める、エアコンをつける前に換気を兼ねて窓を開けてみるなど、手軽にできるエコを自分で実践しながら、クラスメートにも促したいと考えています。

「一人じゃなく、みんなの手で変えたい」と願う紗菜さん。持ち前の探究心で環境問題以外も視野に入れながら、学習を続けます。